

TRIUMFでの滞在を終えて

理学系研究科物理学専攻櫻井研究室 博士課程2年 靱山悟至

ALPSの海外派遣制度を利用して、2016年8月5日から9月9日の期間、カナダ・バンクーバーにあるTRIUMFに滞在し、Greg Hackman氏のガンマ線測定グループの実験に参加した。Hackman氏のグループは励起状態にある原子核からの脱励起ガンマ線を測定するゲルマニウム検出器(TIGRESS)を用いた実験を行っている。私は今回の滞在中でTIGRESS及び荷電粒子測定器であるSHARCの立ち上げと、ストロンチウム94のビームを三重水素標的に照射する実験ビームタイムに参加した。

実験立ち上げ時はデータ取得システムのトラブルシューティングに苦労したり、ビームタイム中も加速器を安定化させるのに手間がかかったりと、必ずしも順風満帆な作業ばかりではなかったが、共同実験者と議論しながら実験を運営していくのは私にとって貴重な経験であった。支援を頂いたALPS、並びにこの滞在中でお世話になりました多くの方々にご協力いただき感謝申し上げます。



実験に使用したTIGRESS。写真中央のチャンバーに標的がインストールされている。